



OceanGuaranteedSM LCL Service



業界唯一の到着日確約混載サービス： OceanGuaranteedSM

在庫費用の削減のためと、お客様の必要なときに必要な量を供給するために、より少量の貨物をもっと頻繁に供給できるサプライチェーンの柔軟性が求められています。

しかし、現行のLCLサービス⁽¹⁾においては、トランジットタイムが非常に不安定で、運賃設定も複雑で、船積み情報の可視化も不十分です。このような、確実性の乏しいサービスが、隠れたコストを増幅する原因となっています。しばしば、運賃の高い航空貨物輸送に頼らざるを得なくなり、なおかつ安全な十分すぎる在庫を抱えざるを得なくなります。このような、不安定なLCLサービスと運賃の高い航空貨物サービスに取って代わる新しいサービスを、ここに、APL Logistics と Con-way Freight、北米での最大手の混載トラック会社(LTL Carrier⁽²⁾)が共同で“OceanGuaranteedSM”という、最良の海上輸送と陸上混載トラックサービスを繋ぎ、到着日確約(到着遅れは返金⁽³⁾)するサービスを市場に送り出しました。

OceanGuaranteedSM は、あなたの貨物をアメリカ大陸のどこにでも、本船がロサンゼルス港に到着後5日以内に届けます。航空貨物と同様に到着予定日に確実にお届けします。ただし、運賃は航空貨物より、数段安くできます。ドアまでお届けします。自信を持って、このサービスを提案します。もし遅れたら、20%の返金をします⁽³⁾。

最良・最適なサービス・ネットワークによる到着日確約

- できるだけ遅いCFSのカット日設定と本船上で最優先コンテナ積み付けをする。
- ロサンゼルス港での最優先コンテナとして取り扱いホットデリバリーをする。
- ピークシーズンでもスペースの確保ができる。
- C-TPATのお客様用のコンテナを用意し、税関上の手続きで遅れの影響を受けないようにする。
- トラック輸送によって、レール輸送の不測の遅れを避ける。

簡単・明瞭な運賃設定

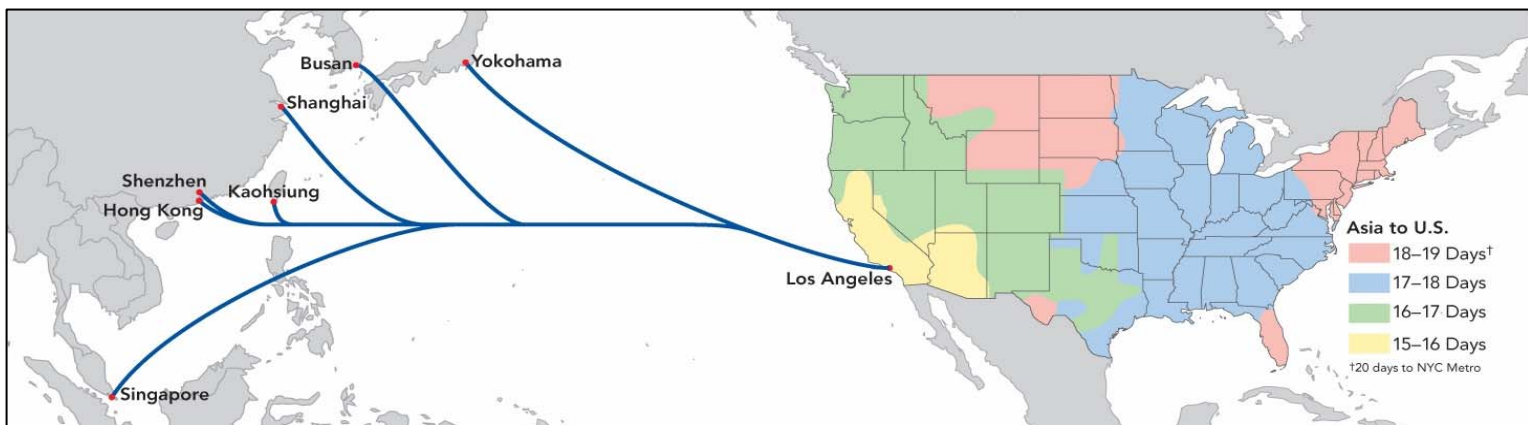
- オール・インの運賃建 (KGS単位)をアジアのCFSからアメリカ大陸の11のゾーン別に設定。
- Con-way Freightによるドア・デリバリーと同時に、アジアでのドア・ピックアップも可能です。
- ひとつの請求書に、海上・ドア・デリバリーのサービス料金をまとめます。

(1) Less-than-containerload

(2) Less-than-truckload

(3) 不可抗力を除くなど、決められた条件によります。





業界最高レベルのサービスを提供

- シングルコンタクトポイント・APL Logisticsによる責任のあるオペレーション
- 専任のカスタマーサポートを配し、前広な情報の提供
- ウェブサイトを通して、詳しい船積情報と通関情報を提供

主要都市への OCEAN GUARANTEED サービスのトランジットタイム

TO/FROM	横浜	釜山	高雄	上海	深圳	香港	シンガポール
Los Angeles	12	14	14	15	15	16	16
Dallas	13	15	15	16	16	17	17
Chicago	14	16	16	17	17	18	18
Cincinnati	14	16	16	17	17	18	18
Louisville	14	16	16	17	17	18	18
Memphis	14	16	16	17	17	18	18
Omaha	14	16	16	17	17	18	18
Atlanta	14	16	16	17	17	18	18
Greensboro	14	16	16	17	17	18	18
Miami	15	17	17	18	18	19	19
*New York Metro	16	18	18	19	19	20	20

トランジットタイムはおおよその日数であり、土日祝日によって変わってまいります。

ニューヨーク都市部については、配送先によってトランジットタイムが異なります。

詳しい到着予定日については、弊社ホームページへアクセスし、ZIP CODE を用いてその都度御確認ください。

スケジュール確認先: <http://www.apllogistics.com/wps/portal/apll/schedules>

お客様の利点

- 航空貨物に近いスピードで、航空貨物より断然安いコスト
- 信頼できる船社のネットワークと信頼できるトラック会社のネットワークの融合により、遅延のリスクを軽減
- 信頼できるサービスと船積み情報の可視化により、サプライチェーンのリスクを軽減
- 到着日確約により、お客様の在庫計画、生産計画および売上げ計画を助ける
- 究極的に、安全在庫の軽減をし、在庫費用と運用資金の削減

